



▼管内住民の安全安心を守るための最新システムが導入された新庁舎



## 住民の安心を支える拠点

上益城消防組合消防本部の新庁舎が完成

上益城消防組合消防本部・消防署の新庁舎および指令センター（御船町辺田見169番地）が完成し、6月29日（月）から業務を開始しました。旧庁舎（同406番地1）の老朽化のため、昨年5月から建て替え工事を開始。総事業費19億1,631万9,702円（庁舎建設費10億2,333万6,568円、デジタル無線整備費8億7,298万3,134円）の鉄筋コンクリート造3階建ての新庁舎が完成しました。

これまで管内の119番通報は、甲佐町、御船町、嘉島町は上益城消防署、山都町は山都消防署と所轄の消防署がそれぞれ対応していましたが、新庁舎に新しく設置された高機能消防指令センターが一括して集約し各消防署・出張所へ出動要請します。

同センターには、専属の指令員を配置し、最新のシステムの運用の下、24時間365日体制で管内住民の皆さんからの119番通報に対応します。

## 歌ではぐくむ豊かな心

6月7日（日）キッズコンサートを開催

6月7日（日）町生涯学習センターで、キッズコンサートが開催されました。

同コンサートは、音楽などに触れることで子どもから大人までの豊かな心を育てることを目的として町教育委員会が主催。平成音楽大学の卒業生で結成された子ども向けのパフォーマンスを行う「いちごくらぶ」の3人が歌やダンスを披露し、町内外の親子連れなど約140人が来場しました。

来場者は、一緒に体を動かしたり本の読み聞かせなどを楽しみました。



▲歌に合わせて体を動かして楽しむ親子連れの来場者たち



▲繁華街を通る多くの人でにぎわった物産展

## 本町の特産品が勢ぞろい

第8回甲佐町観光物産展を熊本市で開催

5月29日（金）熊本市中央区上通で、第8回甲佐町観光物産展が開催されました。

本町の魅力ある物産や観光資源、郷土文化などを町外にPRすることを目的に、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催し、町、甲佐町観光協会、JAかみましが後援。21団体が、同市中央区びぶれす熊日会館前の「びぶれす広場」に出展しました。

物産品販売コーナーでは、本町産の新鮮な野菜や生花、アユの塩焼きやうるかななどの食品が勢ぞろい。町認定の特産品ブランド「こうさんもん」なども並び、人々は足を止めて展示品などを眺め購入しました。

## 自然を感じながら歩こう

6月13日（土）甲佐町ウォーキング教室

6月13日（土）白旗小学校を発着とした甲佐町ウォーキング教室が開催されました。

同教室は、気軽にできるウォーキングによる健康の保持と増進、体力づくりを目的に、町教育委員会が主催。同小をスタートし吉田を折り返しとする約6kmの白旗地区コースを、参加者約20人が元気よく歩きました。

コース途中では、スイートコーンの収穫体験も実施。参加者たちは、大きく実った今が旬のスイートコーンを収穫し、自然を感じながら気持ち良くウォーキングを楽しみました。



▲白旗地区の約6kmのコースを元気よく歩く参加者たち



▲奥名町長らに牛乳を手渡した女性部の皆さん

## 父の日に牛乳を贈ろう

上益城郡酪農組合女性部が町役場を訪問

6月18日（木）上益城郡酪農組合女性部の4人が「父の日に牛乳（ちち）を贈ろう」キャンペーンで、町役場を表敬訪問しました。

同キャンペーンは、「父（ちち）」と「牛乳（ちち）」をかけて、家族のためにがんばるお父さんに牛乳を贈って応援しようという取り組みで、平成13年から行われています。

女性部の4人は、奥名克美町長、師富省三副町長、蔵田勇治町教育長に父の日特製の容器に入った牛乳を贈呈。「栄養たっぷりの牛乳を飲んで、お父さんたちにもっとがんばってほしい」と激励しました。

## 世界とつながるスポーツの輪

水泳競技の部代表の一圓舞さん（津志田区）



▲7月にアメリカで開催される2015年スペシャルオリンピックス夏季世界大会の日本選手団に選出された一圓舞さん（津志田区）（写真左）

6月16日（火）、7月25日（火）からアメリカのカリフォルニア州ロサンゼルスで開催される2015年スペシャルオリンピックス夏季世界大会の日本選手団に選出された一圓舞さん（津志田区）が、町役場を表敬訪問しました。

同大会は、知的障がいのある人たちにさまざまなスポーツトレーニングとその成果の発表の場をつくって選手の自立や安定を図り、選手間の交流を促し選手たちの可能性を広げることを目的に、オリンピックと同様に夏季・冬季の世界大会が4年ごとに開催されています。

同大会の水泳競技の部25歳自由形の日本代表選手に選出された一圓さんは、平成25年11月に開催された「2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡」水泳競技の部にも出場し活躍しました。

奥名克美町長から激励を受けた一圓さんは、「25歳泳ぐのは大変だけど、一生懸命がんばりたいです。世界のいろんな国の人たちとお友だちになってきます」と意気込みを語りました。